

令和 3 年度 地域公共交通確保維持改善に関する自己評価概要 (全体)

武豊町地域公共交通活性化協議会

平成 2 1 年 4 月 3 0 日設置

フィーダー系統 令和 2 年 5 月 2 8 日 確保維持計画策定等
(令和 2 年 1 2 月 8 日 停留所の名称変更に伴う変更申請)

調査事業 (計画策定) 令和 4 年 4 月 地域公共交通計画策定予定

| 直近の二次評価結果 | 事業評価結果の反映状況 (具体的対応内容) | 今後の対応方針 |
|--|--|---|
| <p>●令和2年度二次評価(R3/3/1通知) <評価できる取組> ・北部赤ルートの見直しに合わせた南部青ルート の延伸、コミュニティバスに接続するタクシー の見直し、65歳以上の運転免許自主返納者及び 70歳以上高齢者への無料乗車券交付をされてい ることが確認できました。 ・住民ワークショップを開催していることが確認 できました。</p> <p><期待する取組> ・平成30年10月以降に実施した幹線系統、フィー ダー系統、接続タクシーの見直しについて、ネッ トワーク全体による考察を引き続き行うとともに、 鉄道との接続を含めた分析をお願いします。 ・住民ワークショップ・地区ワークショップと連 携した利用促進及び次期計画策定への反映を期 待します。 ・高齢者等への利用促進強化を期待します。</p> | <p>●ネットワーク全体の考察 ・コミュニティバスの利用状況や鉄道との乗り 継ぎなど考察を行うため乗降調査を行いデータ 分析を行った。(後述)</p> <p>●次期計画の策定について ・住民団体である生活の足を考える会と協力 して、次期計画の策定に向けた住民ワークショ ップを開催し、バス路線網の見直しやバスを 補う交通手段の検討を行った。</p> <p>●高齢者への周知について ・65歳以上の運転免許証の自主返納者と70 歳以上の高齢者を対象に無料乗車券の交付を 行い、申請時に併せてバスの利用方法の説明 で利用促進に繋がった。 ・町広報誌による周知。 ・区長会及びサロン運営協議会にて出張講座 制度の周知。</p> | <p>●地域公共交通計画の策定 ・住民ワークショップを通して、意見徴収等 を行い、バス路線の見直しなどを含めた令和 4年度以降の「武豊町地域公共交通計画」の 策定を行う。</p> <p>●PDCAの推進 ・武豊町地域公共交通会議を定期的に開催し、 事業の進捗状況を確認する。随時事業の見 直しを行う。</p> |

■ 地域の特性と背景

● 地域特性・公共交通問題

- ・ 名鉄河和線の3駅、JR武豊線1駅の鉄軌道があるが、路線バスはない
- ・ 住民から公共交通サービスの提供に対する要望、公共交通空白問題を抱えていた

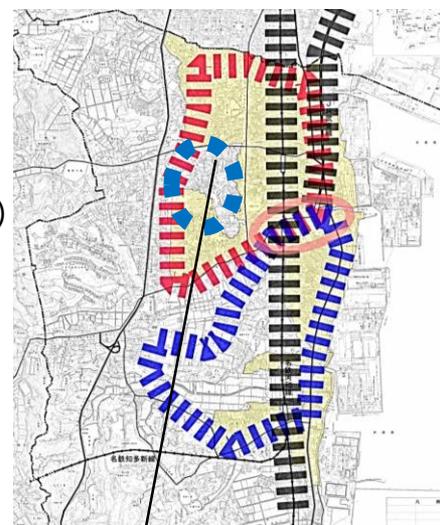
● 地域公共交通の取組経過

- ・ H22/3 地域公共交通総合連携計画を策定
- ・ H22/7 コミュニティバス試行運行開始
- ・ H23/9 事前予約制バス(タクシー)運行開始
- ・ H27/4 武豊町地域公共交通網形成計画策定、H27.10路線見直し
- ・ H30/10 広域交通網の整備のため北部赤ルートを青山駅に延伸し、半田市の交通網と接続
→延伸に伴う利用者増により乗降に時間がかかるようになり遅延が常態化することとなった
安全な運行体制の確保と利用者層の拡大を目的に令和元年10月より見直しを実施
- ・ R01/10 ・運行時間変更及び便数変更 ・南部青ルート延伸
・高齢者無料乗車券の交付 ・乗合タクシー事業から接続タクシー事業に変更
- ・ R03/06 調査事業(計画策定)実施を踏まえて「武豊町地域公共交通計画(仮)」策定協議中

■ 計画の将来像及び期間

- 武豊町地域公共交通網形成計画の将来像
 - ・ お年寄り等が、安全に暮らせ、気軽に移動できる生活の足の確保
- 計画期間 平成27年度～令和3年度(7カ年)総合計画の計画期間
- 武豊町地域公共交通計画(仮)の策定に向けて検討中(令和4年度策定予定)

| 対象機関(モード) | サービス内容 |
|--|---|
| 骨格鉄道(黒) | 広域の移動や、武豊町内の移動を担う。 |
| 武豊町コミュニティバス (北部赤ルート幹線) (南部青ルートフィーダー) | 幹線的バスとして、武豊町コミュニティバスを設定し、主に市街化区域内の移動や商業施設・医療施設等への移動を担う。 |
| 接続タクシー (～R01.10乗合タクシー) | コミュニティバスでカバーできないエリアに、路線型サービスを提供し、町内の移動を担う。 |



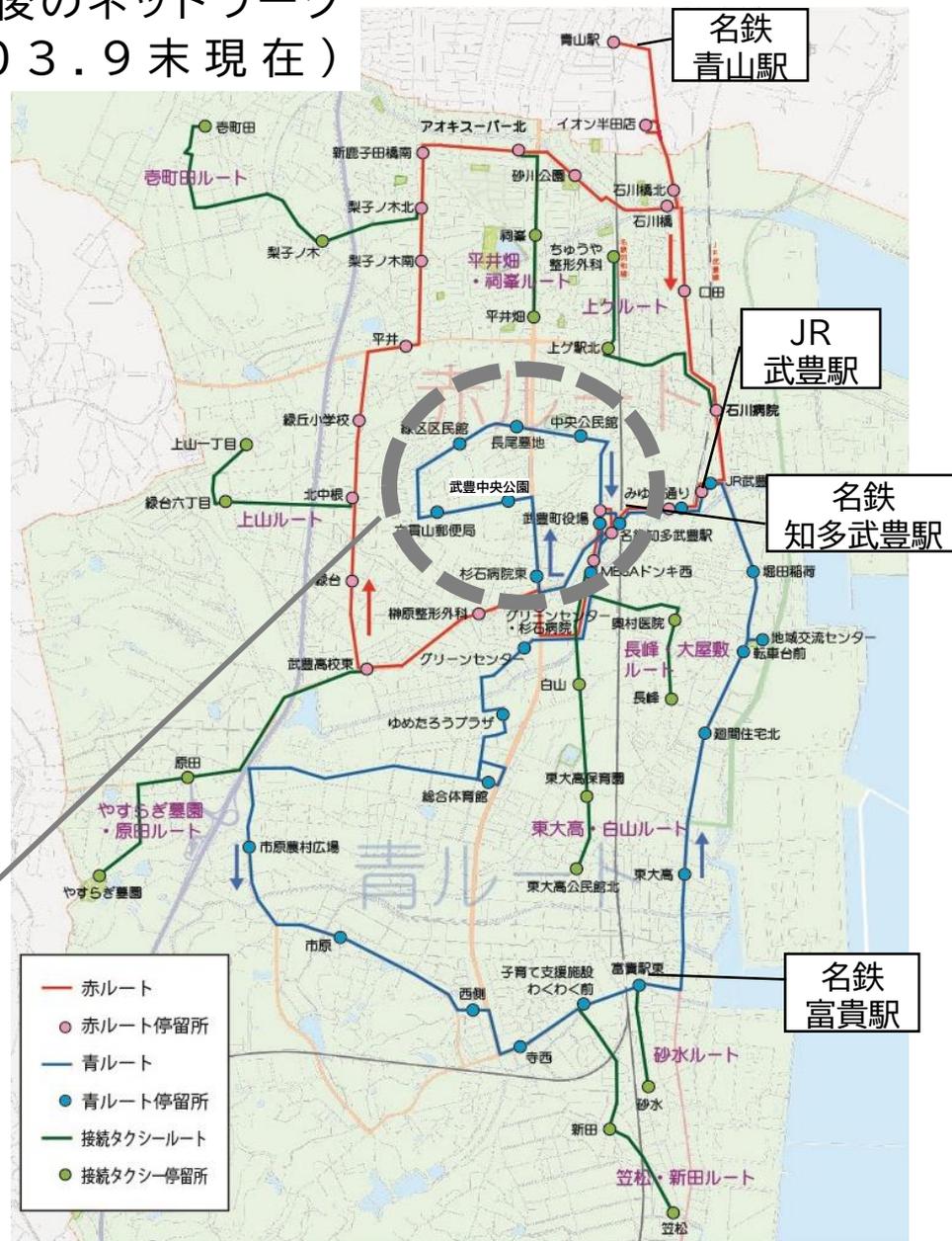
南部青ルート延伸箇所

公共交通ネットワークイメージ

再編前



再編後のネットワーク (R03.9末現在)



R01.10事業変更点

○周回時間の変更 日あたり便数11便⇒9便

○南部青ルート延伸

- ・杉石病院東 ・南中根 (R02.7「武豊中央公園」に変更)
- ・六貫山郵便局 ・緑区区民館 ・長尾墓地 ・中央公民館

○乗合タクシーから接続タクシーに変更

乗合事業から乗用タクシー事業への補助に切り替え

○高齢者無料乗車券交付

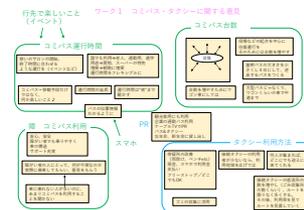
65歳以上の運転免許証の自主返納者と70歳以上の申請者に対し、バス・接続タクシーの無料乗車券交付

| 事業名 | 事業概要 | 令和3年中の実施事業 |
|-----------------------------|--|--|
| 武豊町コミュニティバス事業の継続・見直し | 幹線的バスの「武豊町コミュニティバス」の継続運行と路線・ダイヤ等の見直し | <ul style="list-style-type: none"> ○前年度の事業継続 ○南部青ルート車両更新の決定(EVバス) ○コミュニティバス事業の見直しに関する住民ワークショップを実施 |
| 事前予約制バス(タクシー)事業見直し・接続タクシー事業 | 「事前予約制バス(タクシー)」事業の見直しに伴う、接続タクシー事業の実施 | <ul style="list-style-type: none"> ○前年度の事業継続 ○タクシー事業の見直しに関する住民ワークショップを実施 |
| 意識転換を促すMMアプローチ事業の実施 | 公共交通を活用する生活スタイルへの意識転換を図るための住民への各種アプローチ活動 | <ul style="list-style-type: none"> ○コロナ対策:コミュニティバス車両抗菌コーティングの実施(R3/2/12) ○コミュニティバス乗車50万人達成の感謝状の贈呈 ○町広報誌による周知。 ○区長会及びサロン運営協議会にて出張講座制度の周知。 |
| 地域協働推進事業(利用促進事業) | 住民自らが考え、主体的に実施する利用促進事業。また、活動を支援するための環境づくりを実施 | <ul style="list-style-type: none"> ○住民団体「武豊町コミュニティバス・生活の足を考える会」と連携した次期計画(武豊町地域公共交通計画)策定に向けた住民ワークショップの開催 |



【住民ワークショップの開催について】

- 住民ワークショップ R2/7~R3/10 6回開催
- 地区ワークショップ R2/11・R3/1 2回実施



● バスナビゲーションサービスの提携(町事業)

- 武豊町コミュニティバスのダイヤや停留所の位置情報がインターネット上でナビゲーションサービスを提供しているサイト「ナビタイム」「ジョルダン」「駅すぱあと」より検索できるよう整備している。

<ナビタイム携帯画面>



● Google Mapsへの情報提供の整備(町事業)

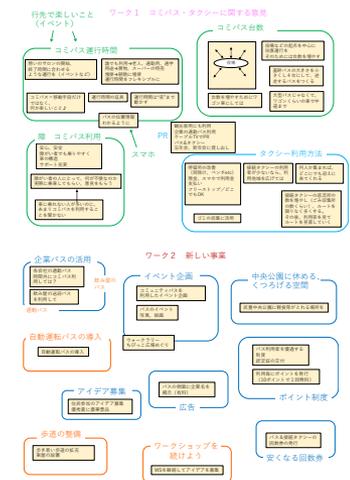
- 令和元年10月に実施するダイヤ改正に合わせて、Google Maps上での情報検索が可能となるよう、GTFSデータを作成。

● 保育園体験乗車(町事業)

- 町内保育園が遠足等で町内移動をする際に、町コミュニティバスを活用。(保育士乗車無料)

● 住民ワークショップの開催(住民団体事業)

- 武豊町地域公共交通網形成計画の終期に伴う、次期計画(武豊町地域公共交通計画)の策定に向け、住民団体である「武豊町コミュニティバス・生活の足を考える会」が主催で町と連携しながら住民ワークショップを行った。



● 平成30年度・令和元年度・令和2年度 日本モビリティマネジメント会議ポスター展示

- 武豊町と住民団体である生活の足を考える会との協働の取組について紹介

●武豊町地域公共交通網形成計画における評価に係る事項(H27.4.1計画策定)

| | 事業名 | 評価指標と目標値 | 評価の方法・ポイント |
|------------------|--------------------|---|--|
| 運 行 事 業 | ○武豊町コミュニティバス 事業 | <指標1> ○路線別利用者数の推移 | ○利用の低い路線の事業改善を行うため、路線別の利用状況を確認する。 ○住民の理解を得て事業継続を行う必要があるため、全体事業費に占める財政支援額の推移を確認する。 |
| | ○接続タクシー事業 | <目標値> ○対前年比プラス <指標2> ○財政支援額の推移 <目標値> ○現状の支援額以下 | |

<ネットワーク全体の目標設定と利用実績評価>

| 令和3年度 (R02.10~R03.9) | R01年度 実績 | R02年度 実績 | R03年度 確保改善 計画目標 | R03年度 実績 | 形成計画 目標 | 達成 状況 |
|-------------------------|-------------|-------------|-----------------------|-------------|------------|----------|
| 幹線系統 赤ルート | 49,230人 | 39,436人 | 46,500人 | 39,655人 | 前年比増 | 未達成 |
| フィーダー系統 青ルート | 19,255人 | 22,138人 | 22,000人 | 22,581人 | 前年比増 | 達成 |
| バスネットワーク全体 | 68,485人 | 61,574人 | 68,500人 | 62,236人 | 前年比増 | 未達成 |
| 接続タクシー | 991人 | 505人 | 未設定 | 533人 | 前年比増 | |

●目標値についての評価

- 地域公共交通網形成計画での目標では、路線別の利用者数の推移を対前年比プラスとしているが、新型コロナウイルス感染拡大の影響により幹線系統赤ルートとバスネットワーク全体は、目標未達成でコロナ禍前の水準にもどっていない。
- フィーダー系統だけに着目すると、高齢者無料乗車券交付事業の利用促進事業により、青ルートの利用者数は対前年比で増加しており、目標を達成している。

<自己評価から得られた課題>

1)目標達成状況に関する課題

- ・フィーダー系統の青ルートは、ルートの延伸等によりコロナ禍の影響を受けず増加しているものの、バスネットワーク全体で見るとコロナ禍の前の水準まで回復できていない。

2)公共交通ネットワークに関する課題

- ・OD調査を通して鉄道との接続利用が確認できた一方で、幹線赤ルートの利用者がコロナ禍の前の水準に回復していないため、事業改善・利用促進等の対策が必要。

3)公共交通の維持に関する課題

- ・新しい交通計画の策定検討を進めており、住民ワークショップを通じた住民意見の反映による公共交通サービスの維持・改善が必要。

<課題をふまえた対応>

1)目標達成状況に関する課題への対応

- ・感染症対策チラシ等の車内掲示などで安心な環境整備に努め、利用者増を目指す。
- ・ルート沿線での公共施設整備を踏まえたルート見直しを契機に、PR活動を実施する。

2)公共交通ネットワークに関する課題への対応

- ・形成計画の計画期間到達に伴う「武豊町地域公共交通計画(仮)」(令和4年度予定)の作成。
- ・バスを補完するタクシーサービスの見直しを行い、新たな利用者拡大を目指す。

3)公共交通の維持に関する課題への対応

- ・70歳以上の高齢者と65歳以上の運転免許証の自主返納者を対象とした無料乗車券交付時においてバス等の利用方法を説明する、PR活動を強化する。